

環境調査結果のお知らせ

平成29年11月29日午前10時半から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温19~21℃、塩分34~35、溶存酸素量6~7mg/lでした。透明度は3~8mで、有害種のプランクトンは確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

湾内の環境は、水温19.2~20.5℃、塩分33.9~34.6でした。前回調査時(H29.10.17)と比較して、水温は全層で4.0~5.0℃下降しました。塩分は全層で0.2~1.1上昇しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量5.9~6.8mg/lでした。前回調査時と比較して、溶存酸素量は表層で0.2mg/l減少し、2m層から底層で0.1~0.8mg/l増加しました。

プランクトン(表4・5)

透明度は3.0~8.0mでした。検鏡の結果、魚類に有害なプランクトンは確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

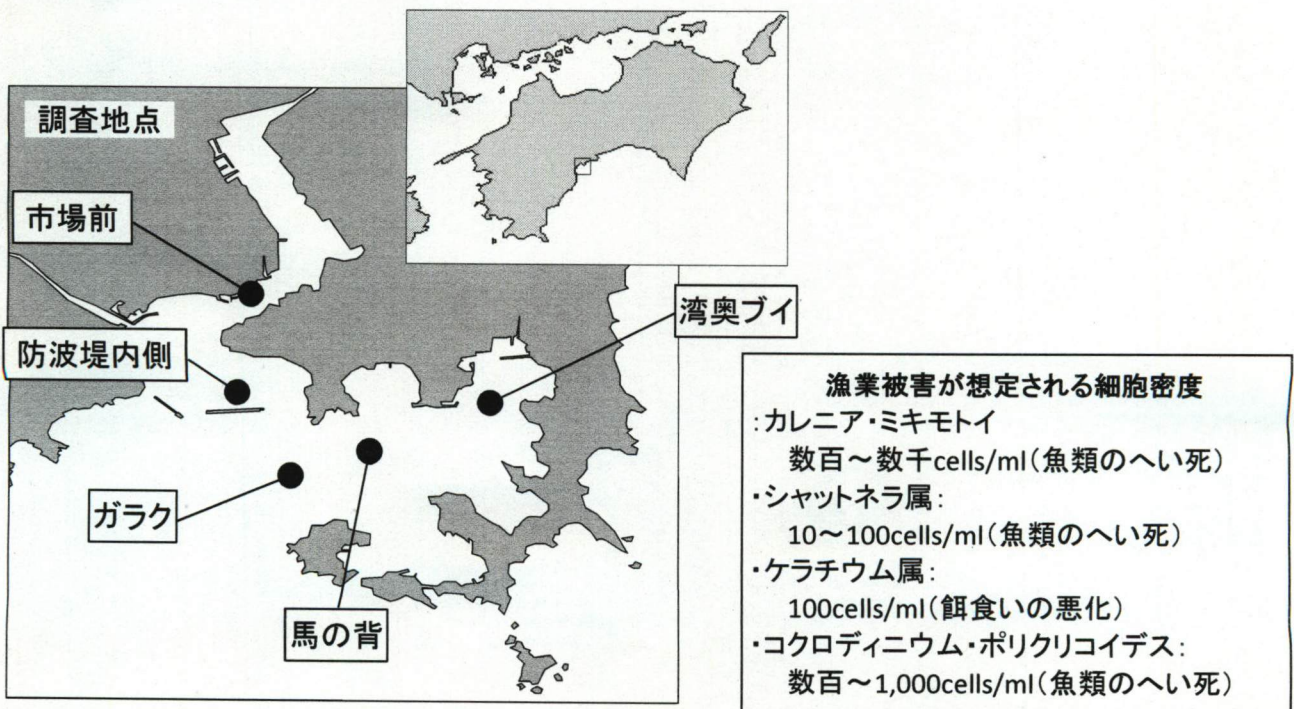


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H29.10.17)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	19.6	20.1	20.3	19.3	20.0	24.0	▲ 4.0	19.2
2m	19.6	20.1	20.3	19.3	20.0	24.3	▲ 4.3	19.4
5m	19.5	20.0	20.4	19.3	20.0	24.5	▲ 4.5	19.7
10m	19.4	19.8	20.5	19.2	19.9	24.6	▲ 4.7	19.9
B-1m	19.4	19.5	20.5	19.7	19.8	24.8	▲ 5.0	19.9

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H29.10.17)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	34.4	34.4	34.5	33.9	34.4	33.3	1.1	33.5
2m	34.4	34.4	34.5	34.1	34.4	33.6	0.8	33.8
5m	34.3	34.4	34.5	34.1	34.4	33.8	0.6	34.2
10m	34.3	34.4	34.6	34.1	34.4	34.0	0.4	34.4
B-1m	34.3	34.3	34.6	34.3	34.4	34.2	0.2	34.4

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H29.10.17)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	6.3	6.5	6.6	6.8	6.4	6.6	▲ 0.2	6.6
2m	6.3	6.4	6.4	6.8	6.3	6.2	0.1	6.5
5m	6.2	6.3	6.3	6.7	6.2	5.7	0.5	6.4
10m	6.2	6.0	6.2	6.7	6.1	5.6	0.5	6.4
B-1m	6.1	5.9	6.4	6.1	6.1	5.3	0.8	6.4

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	16.6	23.7	15.5	15.6	11.2
透明度	6.5	6.0	8.0	4.5	3.0
前回(10/17)	5.5	6.0	7.0	4.0	3.0

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ 属	ケラチウム属	コクロディニウ ム・ポリクリコイ デス	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	0	100
	2m	0	0	0	0	50
	5m	0	0	0	0	0
馬の背	0m	0	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0	10
	5m	0	0	0	0	0
ガラク	0m	0	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0	0
津波防波 堤内側	0m	0	0	0	0	10
	2m	0	0	0	0	20
	5m	0	0	0	0	10
市場前	0m	0	0	0	0	10
	2m	0	0	0	0	20
	5m	0	0	0	0	10